自立生活センターSTEPえどがわ 土屋 峰和

今日、お話しすること

- 自己紹介
- 私たちのこれまでのタクシー
- 今回のために乗ってきました
- これから期待すること



自己紹介

ユーザーから

UDタクシーに望むこと

- 土屋 峰和 49歳 趣味: お出かけ、パソコン
- ・ 19歳の時、バイク事故により受傷 頸髄損傷(頸損) 四肢麻痺

• 病院(救急、リハビリ病院) 3年5ヶ月 4年10ヶ月 • 施設(指定障害者支援施設) 約8年 • 実家(静岡県河津町)

• そして現在、江戸川区在住 約13年

約16年

家族との生活から自立生活へ





現在江戸川区で一人暮らし → 13年

自立生活センターSTEPえどがわ

- 事務局長
- 自立支援
- バリアフリー関係に従事

私たちのこれまでのタクシー利用

- 車椅子のまま乗る、福祉タクシーは予約のみ
- 自身の生活圏での利用ならいいが、出先での手配は困難
- 急きょ利用したい場合、手配までに時間がかかるもしくは利用できないことも



乗ってきました! JPNタクシー

- これまでとは違い、流しに乗れる 今回の乗車は、2か所で計2回 大きなターミナルの2か所
- 車椅子のまま乗車







今回乗ってみての現状

- ・ 別々の場所から、2回乗車
- 1回目の乗車は、車両停車から出発まで 約20分
- 2回目は、出発まで約40分
- ・ 2回ともスロープは1枚(私からのリクエスト)
- ・ 2回とも車内で回転できず
- 横向きのまま簡易的に固定
- 横向きのまま発車、走行





停車から乗車まで

- ・ 別々の場所から、2回乗車
- ・ 1回目の乗車は、車両停車から出発まで20分。
- 2回目は、出発まで40分
- 後部座席をたたむのに、マニュアルを見ながら数分かかる
- ・ 2回ともスロープは1枚(私からのリクエスト)







車内でのセッティング





- ・ 2回とも車内で回転できず
- 運転席を前にスライドしなかった
- 助手席のたたみ方を知らなかった
- 助手席をたたむ想定になっていなかった





車椅子固定

- ・ 本来の固定位置につけず
- 横向きのまま簡易的に固定
- ・ 横向きのまま発車、走行





懸念する悪循環

手間が かかる

時間かかる

効率が 悪い 乗せたく ない 今後の課題、そして希望

もっと移動が楽しく、街並みや風景を楽しめるように



当事者を入れての研修

- 運転手さんは、研修はしたが車椅子は使わなかった
- 別車種での研修しかしていない
- 車椅子の種類は多種多様(大きさや、構造など)
- ・ 車椅子の種類によって、固定の仕方も様々
- 車椅子の種類とは別に、障害種別や、その程度は様々
- 接遇研修の必要性
- 車椅子使用の外国人

ありがとうございました。

さらなる視界の確保



窓枠が目線より、下側 建物や景色は見えず、ほぼ路面しか見えない



窓枠が目線よりも、やや上 思っていたよりも視界は広かった。でも、できれば もう少し・・・